

日本学術会議公開シンポジウム/環境ホルモン学会講演会

# 食の安全と環境ホルモン

日本環境ホルモン学会、日本食品衛生学会、  
日本学術会議 食の安全分科会/獣医学分科会/毒性学分科会

北海道大学獣医学研究院/One Healthフロンティア卓越大学院

シンポジウム事務局: scj-tox@vetmed.hokudai.ac.jp

令和2年12月5日(土) 13:30~17:30  
オンライン開催、参加費無料



こちらからお申し込み  
ください。参加URLを  
お送りします。

座長: 有菌 幸司(熊本大学薬学教育部 特任教授)  
菅野 純(日本学術会議毒性学分科会委員長)

医薬品からの環境ホルモン  
石橋 弘志(愛媛大学大学院農学研究科准教授)

新興農薬の毒性と安全性  
池中 良徳(北海道大学大学院獣医学研究院准教授)

生活用品による健康被害と対策  
河上 強志(国立医薬品食品衛生研究所生活衛生化学部室長)

環境ホルモン作用と発達神経毒性評価法の確立  
掛山 正心(早稲田大学人間科学学術院教授)

情動認知行動試験の国際化とOECDへの提案  
種村 健太郎(東北大学農学研究科教授)

化学物質の胎児期曝露による精子のエピジェネティック変化を介した  
多世代、継世代影響  
野原 恵子(国立環境研究所環境リスク・健康研究センターフェロー)